



2025 年度 JMRC 北海道 第 8 回運営委員会議事録

日 時: 2025 年 12 月 17 日 (水) 20 時 00 分～22 時 03 分

場 所: WebEx による Web 会議

1. 出席者

永井運営委員長、西野副運営委員長、石川副運営委員長兼ジムカーナ部会長、小池事務局長、乙供運営委員、松倉運営委員、秋葉ラリー部会長、柴田レース部会長、瀬尾ダートトライアル部会長、古島オートテスト部会長、工藤オフィシャル部会長、藤原顧問

2. 部会報告

(1) ラリー部会

秋葉部会長より部会報告

LINE により部会開催。

2026 年度 (4 月 1 日～) の部会体制について、秋葉部会長、藤原副部会長、伊勢谷部員、乙供部員については重任。佐野部員は退任。山田健一が新任となる旨承認された。

2026 年 JMRC 北海道 Moty's ラリーシリーズ共通規定を作成。2025 年度から大きくは変わらないが、今後の JAF 公示の規則の変更がある場合は、変更する可能性があるという条件の元、承認された。

CRO について、山田堅一、西尾雄一に加え、中田昌美を追加したい旨、秋葉部会長より提案があり、承認された。

中田について、CRO の経験が無い故、勉強期間がある程度必要であると共通認識とした。

セミナーを 6 月～7 月頃開催予定。ショップ等から協賛を募り、今後、ルールブック作成費用等に協賛金を利用したい旨、了承された。以後、予算等を策定する事とした。

スノーチャレンジカップに協賛を募り、主催者還元、主に景品を用意したいとの提案に対し、承認された。

(2) ジムカーナ部会

石川部会長より部会報告

部会開催はないが、2026 年シリーズ規則書の規則案を展開し、意見を集約中である。

審査員派遣について、派遣だけでなく、任命の上、報告書を受ける形も検討中である。

(3) オートテスト部会

古島部会長より部会報告

部会開催は無し。

2026 年度の部会員の体制は変更なし。

(4) ダートトライアル部会

瀬尾部会長より部会報告

部会開催は無し。

2026 年 JMRC 北海道 LION ダートトライアルシリーズ統一規則を作成。若干の修正の必要があると委員より指摘があり、修正したものを承認する事とした。

大沼氷上トライアルについて、日程（2026 年 1 月 25 日）の決定があった。

(5) レース部会

柴田部会長より部会報告

規則書については策定中。

2026 年度の部会員の体制は変更なし。

(6) オフィシャル部会

工藤部会長より

特になし。

3. 事務局報告

(1) 人事について、小池事務局長より報告

2026-2027 年度 JMRC 北海道運営委員立候補者（五十音順）

乙供 邦彦 (R.T.C)

小野寺 俊 (C.S.C.C.)

小池 治郎 (AG.MSC 北海道)

関根 正人 (AG.MSC 北海道)

永井 真 (THIBAUT)

西野 義人 (TEAM B.S.T)

松井 浩二 (BRAIN)

松倉 拓郎 (NC.A.S.C) 以上 8 名

定数 6 名に対し、8 名の立候補があった為、選挙を行う事となった。

2026 年 1 月 11 日に選挙を行ってはこの提案があり、承認された。

13 時から、代表者会議（選挙）を行う事とした。

各クラブに送付する出欠のハガキに、「議長へ委任」とあったものに、「クラブへ委任」を追加し、委任するクラブ名を指定できるようにこの提案があり、承認された。

会場は、清田区民センターで開催と提案があり、承認された。以後、調整し、公開する事とした。

(2) 互助会について、西野互助会事務局より報告

2026 年度加入証作成中。

2026 年から、スポーツ安全保険の C 区分の値上げがあるので、2027 年度の互助会の年会費に関して、検討する事を提案。以後、検討していく事とした。

4. その他

特になし。

5. 次回運営委員会開催日

次回、2026 年 1 月 11 日、代表者会議（選挙）の後に開催する事とした。

以上で本日の議事を終了し運営委員長は閉会を宣した。